

I 令和4年度事業報告書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

1. 会 員 数

令和4年度期首会員数	令和5年度期首会員数	期中異動
365名	363名	2名

2. 実施事業

(1) 行 事

1) 会員例会

委員長 葛西 信三
副委員長 加知 康之

開催日等	テーマ	講 師
4 月 例 会 〈R4. 4. 18〉	「日本財政を巡る課題—改革の新たなステージに向けて—」	法政大学経済学部教授 小黒 一正 氏
岐 阜 県 サ ミ ッ ト 〈R4. 5. 10〉	—サミット記念講演会— 「未来の岐阜年表 人口減少のリアルと対策」	(一社)人口減少対策総合研究所 理事長・作家・ジャーナリスト 河合 雅司 氏
	—岐阜県サミット—	<ゲスト> 岐阜県商工労働部長 崎浦 良典 氏
6 月 例 会 〈R4. 6. 14〉	「経済安全保障の時代を考える」	同志社大学大学院名誉教授 村山 裕三 氏
7 月 例 会 〈R4. 7. 22〉	「参院選と日本政治の展望」	一橋大学大学院社会学研究科教授 中北 浩爾 氏
8 月 例 会 〈R4. 8. 22〉	「ウクライナ侵攻で変わる世界と日本経済への影響」	(株)ニッセイ基礎研究所経済研究部 研究理事 伊藤 さゆり 氏
9 月 例 会 〈R4. 9. 16〉	「国際情勢の流動化と中国」	学習院大学法学部教授 江藤 名保子 氏
10 月 例 会 〈R4. 10. 27〉	「岸田政権の経済政策と日本経済の行方」	大正大学地域構想研究所教授 小峰 隆夫 氏

11月例会 〈R4.11.22〉	「メタバースとは何か」	中央大学国際情報学部教授 岡嶋 裕史 氏
12月例会 〈R4.12.13〉	「世界からのメッセージ～希望のある明日のために～」	戦場カメラマン 渡部 陽一 氏
1月例会 〈R5.1.19〉	「2023年の日本経済・世界経済の展望」	(株)第一生命経済研究所首席エコノミスト 熊野 英生 氏
2月例会 〈R5.2.28〉	「日本の出生率が上がるにはどうすればよいか」	京都大学大学院人間・環境学研究科准教授 柴田 悠 氏
3月例会 〈R5.3.27〉	「激動する世界の中の日本経済：展望」	東京財団政策研究所主席研究員、元日銀理事 早川 英男 氏

2) 産学官懇談会

委員長 澤田 栄
副委員長 堀 富士夫
副委員長 佐藤 光政

開催日等	テーマ	講師等
第1回講演会 〈R4.8.9〉	「ウクライナ侵攻後のアジアと日本の安全保障」	明海大学外国語学部教授／日本国際問題研究所主任研究員 小谷 哲男 氏
第2回講演会 〈R4.10.17〉	「中部地域の産業の展望と課題」	経済産業省 中部経済産業局長 田中 耕太郎 氏
視察 〈R4.12.8〉	視察先：トヨタ鞍ヶ池記念館	「紡織機」から「自動車」へと発展していったトヨタ自動車のルーツを知ることができる施設を視察。
第4回講演会 〈R5.2.16〉	「『リスクリング』 デジタル時代の人材戦略」	NHK解説委員 木村 祥子 氏

3) 幹事会

開催日	内 容	ゲスト
<R4.9.5>	「最近の金融経済情勢と今後の展望」	日本銀行 名古屋支店長 中島 健至 氏
<R5.3.23>	古田知事との意見交換会	岐阜県知事 古田 肇 氏

4) 地域懇談会

① 中濃地域懇談会

開催日	令和4年11月16日	
テーマ	「岐阜から世界へー 輸出トレンドとジェトロ活用事例 ー」	
講 師	ジェトロ岐阜貿易情報センター 所長 大澤 淳 氏	
参加者	17名	

② 飛騨地域懇談会

開催日	令和4年11月24日	
テーマ	「飛騨地域における国道41号の整備等について」	
講 師	国土交通省中部地方整備局高山国道事務所長 栗山 健作 氏	
参加者	14名	

③ 東濃地域懇談会

開催日	令和5年2月9日	
テーマ	「人を大切にする経営が長期繁栄をもたらす理由」	
講 師	(株)イマージョン 代表取締役社長 藤井 正隆 氏	
参加者	45名	

(2) フォーラム事業

1) 企業経営フォーラム

委員長 嶋崎 吉弘
副委員長 澤田 伸彦

目的	変化の激しい時代のなかで、企業経営は柔軟かつスピーディな対応を余儀なくされているため、企業経営の最新トレンドや直面する様々な課題について理解を深めるとともに意見交換する。なお、必要に応じ、国内外の先進企業などを視察する。
活動経過	<p>■第1回フォーラム 令和4年11月9日</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師 (株)ブランド総合研究所 代表取締役社長 田中 章雄 氏 テーマ「岐阜ブランドの現状での課題とこれからの取り組み～地域ブランド調査の結果と、県民からの評価を踏まえて～」 <p>■第2回フォーラム 令和5年3月3日</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師 アイリスグループ 会長 アイリスオーヤマ(株) 代表取締役会長 大山 健太郎 氏 テーマ「いかなる時代環境でも利益を出す仕組み」 <p>■視察 令和5年3月7日・8日</p> <ul style="list-style-type: none"> 視察先 高知県 1893年(明治26年)創業の歴史と伝統を持つ国内猟銃メーカー「(株)ミロク」の視察。 竹林寺、県立坂本龍馬記念館、高知城見学など

2) 同友フォーラム

委員長 矢島 薫

目的	会員のニーズに対応するほか提言関係事業と連動して、社会に生起する諸課題について理解を深めるとともに意見交換する。
活動経過	<p>■第1回フォーラム 令和5年3月10日</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師 東京大学先端科学技術研究センター 専任講師 小泉 悠 氏 テーマ 「ロシア・ウクライナ戦争と日本の安全保障」

(3) 提言関係事業

1) 岐阜県の観光振興を考える委員会

委員長 辻 雅文
副委員長 瀧 修一
副委員長 熊田 典枝

提言名	県観光の基礎力を磨き上げるために — 道路整備を進め、知恵と財源を生み出すしくみを —
活動方針	様々な産業に属する経営者の視点から、本県の観光の姿を見つめ、将来に向けて具体的な観光振興策を提案する。
活動経過	<ul style="list-style-type: none"> ■第1回委員会 令和4年7月7日 ・テーマ 「国や県などの観光支援策、県の将来の観光振興策」 ■第2回委員会 令和4年9月27日 ・テーマ 「提言の方向性」 ■第3回委員会 令和4年11月29日 ・テーマ 「提言の方向性の一部修正と提言案」 ■提言記者発表 令和5年1月30日 ・出席者 正副委員長 ■提言説明と要望活動 令和5年3月15日 筆頭代表幹事と委員長が、山内 登 下呂市長、田中 明 高山市長、栗山 健作 国土交通省中部地方整備局高山国道事務所長を訪ね、提言内容に理解を求めた。
提言骨子	<p>本県の観光振興のカギは、多くの人々や企業に、本県の観光が将来にわたり発展していくといった“成長への期待”を持たせる施策— 本県の観光の基礎力を磨き上げる取り組み —を打ち出せるかどうかにある。提案する具体的施策は次の通り。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国道41号の下呂・高山間を全国でオンリーワンの観光道路にまで磨き上げるとともに、濃飛横断自動車道の早期全線開通に向けて一層精力的に要望活動を展開する。 2. サステイナブルツーリズムを強みとしてインバウンド客を誘致するうえでの課題（地域経済が潤う状況をどう作るか/多くの国から誘客できる体制をどう築くか）について産学官で協議する場を設置する。 3. 財源を生み出すシステムを持つことは、人々や企業に観光への成長期待を持たせる重要な観光施策の1つであることから、県内の自治体において「宿泊税」の導入について積極的に検討する。

2) 企業の人材育成を考える委員会

委員長 尾関 圭司
副委員長 今尾 任城
副委員長 村瀬 尚子

提言名	『人』を基軸とした魅力ある岐阜づくりの推進 － 永続的な成長・発展によるウェルビーイングの実現 －
活動方針	企業はDXの推進や脱炭素化などに備え、人材育成に一層力を入れる必要があるが、そのために求められる施策を提案する。
活動経過	<p>■第1回委員会 令和4年7月20日 ・テーマ 「企業の人材育成を活性化させるために、岐阜県が目指すべき姿や施策」</p> <p>■第2回委員会 令和4年10月18日 ・テーマ 「提言の方向性」</p> <p>■第3回委員会 令和4年12月1日 ・テーマ 「提言の骨子」</p> <p>■提言記者発表 令和5年2月8日 ・出席者 正副委員長</p>
提言骨子	<p>企業がより効果的な人材育成を行っていくには、産学官が一体となり、『人』を基軸とした魅力ある岐阜づくりを進めていく必要がある。提案する具体的な取り組みは次の通り。</p> <p>1. 《育てる》 【産学官の連携による地域一貫教育の実施】 小学校から大学までの教育機関と企業のつながりを一層深め、産学官が一体となって地域全体で人材教育に取り組んでいける仕組みづくりが必要である。</p> <p>2. 《自ら学び成長する》 【人材交流による成長風土の醸成】 社外の人々との出会いを通じ成長を促すとともに、県内で働く全ての人々の学びに対する意識改革を行うために、県の主導により異業種間の人材交流や副業・兼業の活性化を実施する。</p> <p>3. 《サポート体制》 【人材育成支援策の強化とサポート体制の一元化】 企業による効果的な人への投資を促し、人材教育の質を向上させるため、法人税を活用した新たな支援制度を導入するとともに、県独自の相談窓口を新設し、サポート体制の一元化を図る。</p>

(4) 経済団体との交流事業

1) 第34回全国経済同友会セミナー(オンライン形式による特別プログラム)

開催日	令和4年4月14日
テーマ	「ウクライナ危機:変貌する世界秩序と世界経済」～日本の針路を考える～
内容	<p>【基調講演】 講師：元防衛大臣 小野寺 五典 氏 テーマ：ウクライナ危機が示した世界秩序の動揺</p> <p>【パネル討論】 モデレーター：双日総合研究所 チーフエコノミスト 吉崎 達彦 氏 テーマ：「経済への影響と日本の対応」</p>
会場	日本工業倶楽部
本会からの参加者	5名

2) 第30回経済同友会中央日本地区会議

当会議は、わが国の中央地域に位置する8同友会の幹部が、交流を深めるとともに広域的テーマについて意見交換する会合。

開催日	令和4年10月3日
テーマ	「ウェルビーイング社会の実現に向けて」
内容	<p>【基調講演】 講師：福井県立大学地域経済研究所准教授 高野 翔 氏 テーマ：「ウェルビーイングを起点にした地域づくり」</p>
参加同友会	岐阜県、中部、静岡、富山、金沢、福井、新潟、山梨
会場	あわら温泉 グランディア芳泉

3) 岐阜県下財界新春懇親会

開催日	令和5年1月16日
共催	岐阜県商工会議所連合会 岐阜県経営者協会

3. 会議

1) 総会

① 令和4年度定時総会

日 時	令和4年6月14日 午後3時30分
出席会員	268名（書面表決委任者164名を含む）
議 案	第1号議案 令和3年度事業報告書及び財務諸表の件
	第2号議案 理事及び監事選任の件

② 令和4年度臨時総会

日 時	令和5年3月27日 午後3時30分
出席会員	259名（書面表決委任者167名を含む）
議 案	第1号議案 令和5年度事業計画・予算の件

2) 理事会

回	開 催 日	議 案 及 び 報 告
1	R4.5.10	令和3年度事業報告及び決算の件、常任幹事の件、幹事補充の件
2	R4.6.14	筆頭代表幹事・代表幹事・事業統括幹事・専務理事及び常務理事選定の件
3	R4.11.22	中間決算の件
4	R5.1.19	令和5年度事業計画・予算の件、常任幹事補充の件

3) 常任幹事会

回	開 催 日	議 案 及 び 報 告
1	R4.12.13	入会の件、中間決算の件、幹事補充の件
2	R5.2.28	令和5年度事業計画・予算の件